

夢や希望が持てる 地域づくりを目指し

竜丘地区基本構想

竜丘地域づくり委員長

中平 龍興

今年度、竜丘地域づくり委員会では、竜丘地区基本構想の策定を計画しています。この構想は、まず竜丘の現状はどのような状況か、その課題は何か、これらを明らかにし、その上で、これからの三遠南信自動車道、リニア新幹線という高速交通網時代を見据えた竜丘地域の将来計画としてまとめ、地区民の皆さんが共有していこうとするものです。

・竜丘地区を住民自らが客観的に診断すること、
・竜丘地区に対する誇りと自信を持つこと、
・竜丘地区の良さや素晴らしいを発見すること、
これまで培ってきた先人たちの知恵を現代と将来のまちづくりに活かしていく、

・竜丘地区の将来にとって財産と成りえる「人づくり」につなげるこの三点を大きなねらいとし策定していきます。

将来にわたって住みやすく、夢や希望を持つことができる地域づくりを目指し、地域住民自らが主体的に行動し、自分たちの力で創意工夫を行うことで、可能な範囲の策定づくりを進めてまいります。

この策定には多くの方の協力と知恵が必要となります。グループ検討会などの手法を取り入れながら、平成二十三年三月発行の「竜



発行所
飯田市竜丘公民館
編集人
竜丘公民館広報委員会
印刷所
龍共印刷株式会社
飯田市長郷黒田 ☎22-5353

人口 6,768人
男子 3,334人
女子 3,434人
世帯数 2,291戸
(24年4月末現在)



公民館各委員長

抱負を語る

選択の基準

公民館長

木下 和彦

昨年度の活動の中で、「選手選びが大変だから運動会は隔年にして欲しい」とか「仕事で忙しくて公民館活動が負担になる」と言う意見が出され、公民館活動の現状を反映している意見だと思いました。

ストンと胸に落ちる答えは出せませんが、今まで続けてきた活動の成果がここに現れていることは事実であります。

事業の選択の基準は、活動の成果が将来につながるかどうかだと思います。つながらずと判断すれば、苦しくてもずっと継続すべきと考えます。

そう言う意味で、運動会

繋がりを大切に

文化委員長

中島 かおり

と文化祭はどうしても継続したい事業と考えております。今年度の事業も基本的に昨年度の事業を踏襲しています。参加しやすい工夫は多少なりともするつもりです。

是非、積極的に活動に参加していただきご意見等をお寄せ下さい。

文化祭、市民大学講座、いい大人形劇フェスタ、親子ふれあいハイキング、ふるさと学習会等、竜丘公民館には、これまでの先輩たちが築き上げてきた素晴らしい事業があります。これらの事業それぞれに思いがこめられています。そして

多くの参加を 目指し

体育委員長

大平 誠

体育委員会事業は運動会、夏季スポーツ大会、冬季スポーツフェスティバルがあります。

これらの行事は多くの方の協力なくしては成り立ちません。特に分館の体育委員の方たちには、選手集めに苦労をかけているところ

です。事業をやめてしまうことは簡単です。しかし、これらの事業が地域コミュニティの醸成の面からも必要なことだと考えています。スポーツ人口を増やすことや健康増進も大切な活動の一つですが、これらの事業を公民館で行うことが大きな意味なのではないでしょうか。

内容などをしっかり委員会で検討し、多くの住民のみなさんに参加してもらえ

る事業を目指して活動していきたいと思っています。一年間よろしく願います。

見ていただける 館報に

広報委員長

増田 正昭

広報委員会では、「館報たつおか」の発行を、今年度

一つ一つの事業は地域づくり、人づくりに様々なかたちで繋がっていると思います。仕事や生活環境の変化で事業を継続していくことが難しい時代ではあります。しかし、地域をより良いものにしていくための、一つ一つの事業を大切に、改善すべきことは改善し、新たに取組むべきことには精いっぱい取り組んでいきたいと思っています。

一年間よろしく願っています。

不法投棄

環境委員会

去る四月二十八日に竜丘

地区環境委員による不法投棄パトロールが、行われました。メンバーは各地区環境委員八名と自治振興センター一名です。各地区の不法投棄の報告があった場所、以前より多い場所、毛賀沢川土手、万寿山北側、白井原、桐林環境公園奥、久米川JR鉄橋下を見廻りました。その他にも、ほつき、南原橋下、鈴岡公園入口土手と報告されております。

今回のパトロールでは、大規模の不法投棄は確認されませんでした。道路沿いの斜面、河川、山間部に、車中よりの投げ捨てによるゴミが多く見られました。

今回の結果を検討し各地区、今年度の全市一斉環境美化、ゴミ〇運動、クリーン作戦による清掃活動を行いますので御協力を宜しく願っています。

各場所には、不法投棄防止の為に、防犯カメラ、看板、防止ネット等の設置を行い注意を促してまいります。

一人一人がゴミを捨てない、自然を汚さないという気持ちを大切に『みんなで作ろうきれいな竜丘』を合言葉に活動が盛りあがればと思います。

分館の繋がりを大切に 夏季スポーツ大会開催される



てない、自然を汚さないという気持ちを大切に『みんなで作ろうきれいな竜丘』を合言葉に活動が盛りあがればと思います。

ゴミを捨てる人がいて、そのゴミを拾う人がいる事をもう一度考えてみようではありませんか。

五月二十七日に恒例の夏季スポーツ大会が開催されました。

昨年は雨で中止となり、体力テストのみ実施となりましたが、今年は汗ばむような気候の中で、大縄跳び、ペタンク・体力テストが行われました。

校庭では、ペタンクが十面のコートで行われ、ブルが密集してスケールで距離をチェックする姿や、初めてペタンクに挑戦し、初めての勝利に歓声を上げるチームなど大いに盛り上がりしました。

体育館の中では、大縄跳びと体力テストが行われました。今年、初めて行われた大縄跳びは、運動会の種目をさらにアレンジして行われ、防犯カメラ、看板、防止ネット等の設置を行い注意を促してまいります。

表彰

竜丘公民館

社会教育功労者表彰

小林 良彦(上川路)

・平成十六年度

文化委員

・平成十七年度

体育委員

体育副委員長、体育委員長、体育指導員を歴任

(通算八年)

ヤフー

今年は、天体ショーの当たり年と言われています。三月には、金星・月・木星が一直線に並びました。二〇一五年十一月には、火星を含めた四つが一直線に並びそうです。それでは、今年の三大天体ショーをご紹介します。

一つ目は、五月二十一日に見られた「金星の太陽面通過」です。金星が太陽の前面を通過するので、黒く大きな丸い影がゆっくり移動する珍しい現象です。午前中に見られるそうです。前回は二〇〇四年に通過しましたが、悪天候のためほとんど観測できなかったそうです。今回を逃すと、次は二一七七年の一〇五年後となるため、見られる最後の機会となります。

二つ目は、六月六日に見られる「金星の太陽面通過」です。金星が太陽の前面を通過するので、黒く大きな丸い影がゆっくり移動する珍しい現象です。午前中に見られるそうです。前回は二〇〇四年に通過しましたが、悪天候のためほとんど観測できなかったそうです。今回を逃すと、次は二一七七年の一〇五年後となるため、見られる最後の機会となります。

心も癒されるオーケストラの風

— オーケストラと友に！音楽祭2012 —

オーケストラと友に音楽祭2012が五月二日から五日の三日間開催されました。竜丘公民館ではコミュニティコンサートinたつおかが五月三日十九時から開演されました。

名古屋フィルハーモニー交響楽団メンバーとはな四重奏団の開演前に緑ヶ丘中学校の吹奏楽部の演奏があり、迫力あるダイナミックな音がステージ一杯に広がりました。プロの方々からも絶賛される演奏でした。ひとはな四重奏団はヴァイオリン、フルート、オーボエ、ピアノ奏者の四名で構成されています。まず歌

劇「フィガロの結婚」序曲から始まり、愛のあいさつなど誰でも聴き覚えのある楽曲を生演奏で、聴きステージの雰囲気と会場の熱気も相交わってその音色に魅了されました。途中メンバーと楽器の紹介があり、楽器の歴史や、お手入れの難しさなどわかりやすい話がありました。

最後に故郷の生演奏で、会場の皆さんと大合唱しました。やはり日本の曲をオーケストラ風に、聴く事とても新鮮でした。会場も熱気マンマンで、ステージも最高に盛り上がり、一人一人が感激して頂けたコンサートでした。

ふるさと教材を利用して 丘のみちしるべ探索



は、メンバーの名前の頭文字をとって付けたそうです。又、ステージ奥の中庭の木々と花がライトアップされとても素敵とほめて頂きました。演奏では、ヴァイオリンの音色が本場に猫の鳴き声に聞こえる「踊る子猫」や日本の四季メドレーでは、しつと

竜丘小学校の春の遠足を「丘のみちしるべ探索」に変更して三年目となります。この「丘のみちしるべ探索」は、以前、文化員会が行っていた丘のみちしるべを活用した親子ふれあいハイキングを参考に、竜丘自由学校のメンバーを中心とした地元講師の案内で竜丘の自然や文化遺産、井水等を学びながら竜丘を探索するということです。



平成24年度 竜丘地域づくり委員会予算

【10 歳入】				
(単位：円)				
科 目	決算額	予算額	比 較	説 明
01 会費収入	0	0	0	
02 補助金および交付金	17,191,500	16,889,000	302,500	
1 パワーアップ交付金(交付金A)	6,037,000	6,015,000	22,000	飯田市からの交付金
2 補助金(交付金B)	4,152,000	4,124,000	28,000	各種補助金
3 自治会費	7,002,500	6,750,000	252,500	自治会からの補助
03 繰越金	3,581,495	3,215,234	366,261	前年度繰越金
04 繰入金	0	0	0	
05 寄付金	0	0	0	
06 預金利息	3,005	1,766	1,239	
07 雑収入	488,000	438,000	50,000	手数料、使用料、報償金ほか
歳入合計	21,264,000	20,544,000	720,000	
【20 歳出】				
(単位：円)				
科 目	本年度予算額	前年度予算額	前年比	説明
	4,558,500	4,195,000	363,500	
01 報酬	2,582,500	2,180,000	402,500	委員報酬
02 賃金	0	0	0	
03 手当	99,000	99,000	0	文書配達手当
04 報償費	0	0	0	
05 旅費	0	0	0	
06 交際費	124,000	124,000	0	慶弔費ほか
07 会議費	494,000	504,000	-10,000	諸会議費用
08 消耗品費	700,000	740,000	-40,000	事務用消耗品ほか
09 燃料費	0	0	0	
10 印刷製本費	30,000	30,000	0	印刷、コピー料ほか
11 光熱水費	0	0	0	
12 修繕料	60,000	60,000	0	施設、備品等の修繕
13 通信運搬費	20,000	20,000	0	委員への会議通知ほか
14 手数料	34,000	48,000	-14,000	振込手数料ほか
15 保険料	0	0	0	

科 目	決算額	予算額	比 較	説 明
16 賃借料及び使用料	175,000	150,000	25,000	事務機器等借上料ほか
17 維持管理費	0	0	0	
18 備品購入費	100,000	100,000	0	備品購入費
19 雑費	140,000	140,000	0	区への謝礼ほか
	13,487,000	13,357,000	130,000	
01 総務企画委員会費	2,950,000	2,930,000	20,000	
01 総務企画委員会費	2,950,000	2,930,000	20,000	
10 事業運営費	1,100,000	1,080,000	20,000	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	1,850,000	1,850,000	0	補助金等
02 安全委員会費	1,716,000	1,688,000	28,000	
01 安全委員会費	1,716,000	1,688,000	28,000	
10 事業運営費	1,116,000	1,088,000	28,000	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	600,000	600,000	0	活動費(区委員会へ)、補助金
03 福祉健康委員会費	2,898,000	2,878,000	20,000	
01 地域福祉部会費	2,558,000	2,588,000	-30,000	
10 事業運営費	1,106,000	1,136,000	-30,000	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	1,452,000	1,452,000	0	活動費(区委員会へ)、補助金
02 健康推進部会費	340,000	290,000	50,000	
10 事業運営費	159,000	134,000	25,000	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	181,000	156,000	25,000	活動費(区委員会へ)
04 環境委員会費	1,118,000	1,078,000	40,000	
01 環境委員会費	1,118,000	1,078,000	40,000	
10 事業運営費	368,000	328,000	40,000	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	750,000	750,000	0	活動費(区委員会へ)
05 公民館費	4,805,000	4,783,000	22,000	
01 総務企画委員会費 公民館費	4,805,000	4,783,000	22,000	
10 事業運営費	3,225,000	3,203,000	22,000	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	1,580,000	1,580,000	0	活動費(区分館へ)、補助金
03 予備費	3,018,500	2,792,000	226,500	
04 積立金	200,000	200,000	0	安全委員会、環境委員会積立金
歳出合計	21,264,000	20,544,000	720,000	

春の里山体験

親子ふれあいハイキング

好天の中、五月十二日の土曜日に親子ふれあいハイキングが開催されました。集合時間には参加者、スタッフ合わせて九十数名がオムロン駐車場に集合して、ハイキングの始まりです。

まずは白井川財産区の会場までの移動ですが、登り坂の続く中、小さい子どもさんも笑顔で一生懸命の移動です。会場に着いて最初

に名札の作成です。その後三つのグループに分かれて、竹採り・竹カップとお箸の作成・キノコの菌打ちの体験としました。

竹採りは、長い坂道を降りて移動後、道具を使って矢と奮闘しました。帰りは長い登り坂を重たい竹を持って必死で会場まで戻りました。

子どもが竹を切り財産区の皆さんの割った竹でお箸を作りました。キノコの菌打ちでは、ホダ木にドリルで穴をあけ、菌の打ち込みをして自宅に持ち帰ることができました。

体験後は一口ペーカりとさつま芋を焼き、持参したお弁当と、豚汁と共にお腹を満たしました。昼食後はキッズジョウの勉強会をして楽しい一日の終了となりました。今年は参加者、スタッフ合わせて九十数名と大勢で盛り上がりました。



さらに中溝井や竜西一貫水路、大井川、を学習し、最後は中部デイサービスセンターの奥にある線路を渡すサイフォンを見学しました。

井水については私たち大人でも詳しく知っている人は少ないと思います。今回の探索は四年生にとっても良い経験になったはずです。他の学年も竜丘について多くのことを学んだことでしょう。

現在、飯田市では小中一貫連携教育に力を入れています。公民館としても、学社連携に力を入れています。小中一貫連携教育を地域から支える意味でも、このような活動は大きな役割を果たしています。

このたび、議会議務局から、竜丘自治振興センターに異動となりました。竜丘のことを知り、好きになれるよう只今エンジン全開中です。

笠井 真樹子 (厚生担当)

このたびの人事異動で、橋南公民館主事になりました。三年間竜丘で学んだことを公民館主事として活かしていきたいと思っています。

転出

北澤 克弘

危機管理・交通安全対策室危機管理係に移動となりました。四年間、竜丘の皆様と地域づくりをしてきた

菅沼 美津子

このたびの人事異動で、橋南公民館主事になりました。三年間竜丘で学んだことを公民館主事として活かしていきたいと思っています。



和泉 忠志 (センター所長)

人事

転入